コミュニティ・スクールだより第13号

名張市教育委員会事務局発行 令和元(2019)年8月1日

小中一貫コミュニティ・スクール 推進協議会開催

7月4日(木) 小中一貫コミュニティ・スクール推進協議会を開催しました。この協議会は、名張市における小中一貫教育とコミュニティ・スクールの推進のため、推進の方向性を検討するとともに、各中学校区の取組の進捗状況や課題等について情報共有を図る目的で開催しています。



小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの推進状況について委員の皆さんからご意見をいただきました。



その後、文部科学省 貝ノ瀬 滋 視学委員から、コミュニティ・スクールを基盤として体制構築されてきた 三鷹市の小中一貫教育のあゆみについての講話と名張市 の取組への助言をいただきました。

宮崎市からの視察 <7月17日・18日・19日>

名張市におけるコミュニティ・スクール及びまちづくり組織の視察に、 宮崎市から職員2名が来られました。宮崎市は今後、コミュニティ・ス クールを市内全小中学校に導入するとともに、まちづくり組織について も体制構築を図るということです。

17日は、市役所で市地域環境部と教育委員会から取組説明、18日午前は、南中学校区と錦生赤目小学校を訪問していただき、学校長からコミュニティ・スクールの取組説明をさせていただきました。

午後からは、赤目まちづくり委員会、また、翌19日は、美旗まちづくり協議会の取組について視察していただきました。

宮崎市がめざす「宮崎市ならではのコミュニティ・スクール」構想など、貴重な話を聞かせていただき、 意見交換の場とさせていただくことができました。



コミュニティ・スクール紹介 part.3 <錦生赤目小学校>

錦生赤目小学校 学校運営協議会の推進目標

すべては、子どもたちのために

~学校・家庭・地域が協働して子どもを育てる~

「すべては、子どもたちのために~学校・家庭・地域が協働して、子どもを育てる~」を推進目標とし、保護者および子どもたちの生活基盤である赤目地区と錦生地区の皆様方の参画により、子どもたちのことを基軸に話し合い、それを学校教育に活かしています。

学校運営への参画

- ・校長の提案する「学校経営方針」を承認します。
- ・学校評価を効果的に活用し、改善を図っていきます。



学校支援の充実

- ・地域のネットワークを生かし、より多く の地域住民や保護者の参画による教育支援 活動を展開し、子どもの豊かな体験や学び につなげていきます。
- ・学校の様々な活動を地域ボランティアが 支援することで、教員が子どもと向き合う 時間の確保につなげていきます。

学校・保護者・地域がいっしょになって、学校を良くしていこうと活動しているこのコミュニティ・スクールのことを、もっと保護者に知ってもらいたい!

場を捉えて積極的に 発信していこう!

地域貢献への場づくり

- ・子どもが地域行事やボランティア活動へ参加することにより、地域の大人と触れ合う機会や、多様な経験をする機会を増やしていきます。
- ・学校が地域住民のよりどころとなり、大人同士のきずなを深めていきます。

地区運動会に子どもたちが 参画できる場をつくろう 地区夏まつりで子どもたちにスタッフ として活動してもらったらどうか

今年度は、「参加」から「参画」へ

子どもたちが地域貢献できる場を 地域が作っていこう!